

令和3年度 学力検査 (NRT)、全国学力・学習状況調査の結果について

4月9日に2～5年生を対象とした学力検査 (NRT)、5月27日に6年生を対象として実施した全国学力・学習状況調査が実施されました。これらの結果をもとに本校の今後の取組についてお知らせします。

◇学力検査 (NRT) 結果より◇ 全学年の傾向をまとめて表記しています。

令和3年度標準学力検査NRT (2～5年生実施) では、学校全体として、国語、算数ともに全国平均を上回りました。少人数指導のよさを生かした学習の中で基礎・基本の定着を意識して取り組んでいる成果が現れていると考えられます。ただ、個人による差が大きく、個に応じた指導をしていくことで全体的な底上げにつなげていく必要があります。

【国語】内容的には「書くこと」が「話すこと・聞くこと」「読むこと」に比べると若干課題が見られました。

【算数】いくつかの学年で「数と計算」「図形」に若干課題が見られました。

◇全国学力・学習状況調査結果より◇ 具体的な数値はお知らせできませんので、全国と比較して表記します。

【国語】国語の正答率では、全国平均を上回りました。

特に「思考に関わる語句の使い方を理解し、話や文章の中で使うことができる。」「自分の主張が明確に伝わるように、文章全体の構成や展開を考える」「学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。」問題が、高い正答率で、全国平均を上回りました。

一方で、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができる」「目的に応じ、文章と図表とを結びつけて必要な情報を見つけることができる」等の記述式の問題や、「文の中における主語と述語との関係を捉える」といった文法の問題が、低い正答率で全国平均を下回りました。



【算数】算数の正答率は、全道平均は上回ったものの、全国平均は下回りました。

「500mを歩くのに7分かかることを基に、1000m歩くのにかかる時間を書く」「8人に4Lのジュースを等しく分けるときの一人分のジュースの量を求める式と答えを書く」問題が、高い正答率で全国平均を上回りました。

一方で、「直角三角形の面積を求める式と答えを書く」問題や、「二等辺三角形を組み合わせた平行四辺形の面積の求め方と答えを記述する」「30mを1としたときに12mが0.4にあたるわけを書く」といった記述式の問題が、低い正答率で全国平均を下回りました。

*問題形式では国語、算数ともに「選択式、短答式」の正答率よりも「記述式」の正答率が低く、特に算数の記述式では全国正答率を下回りました。国語・算数とも無解答者が少なく、学習プリントや単元テストにおいて意識してきた「あきらめずに最後まで丁寧に取り組む」姿勢が反映されていました。

【児童質問紙より】

①高い回答 (あてはまる、どちらかといえばあてはまる) が全国を上回った項目 (主なもの)

- ・規則正しい生活習慣が定着している (寝る、起きる時刻)
- ・自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしている。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。
- ・人の役に立つ人間になりたい

②低い回答が全国を上回った項目

- ・普段の日の、1日あたりテレビゲームに費やす時間が2時間以上
- ・自分にはよいところがない
- ・普段の日読書を全くしない
- ・今住んでいる地域行事に参加していない

◇今後の取組◇ (代表的なもの)

- ・今後も少人数指導のよさを生かした、個に応じた指導を継続していきます。
- ・国語の授業などでは、条件を設定しその条件の中で記述したり、自分の考えを整理して書いたりする場面をより多く設定し、主語と述語、修飾と被修飾の関係等、文法の復習にも力を入れていきます。
- ・算数の授業では、問題の解き方などを式と言葉を使って書いて説明する場面を設定より多く設定します。また、面積や体積を、公式を使って求める復習に力を入れていきます。さらに図形領域の強化を図ります。
- ・様々な場面で児童が認められる場面を多く設定し、児童の自己肯定感がより上がるように力を入れていきます。
- ・学習サポート教員、学習指導員、学生ボランティアによる学習内容の習熟の程度に応じた指導体制の充実を図ります。
- ・テレビゲームやスマホへの適度な付き合い方について、家庭での読書の大切さ等について、個人懇談や学級懇談、学校だより、保健だより等で啓蒙していきます。



宿泊学習

10月22日（金）～23日（土）に5年生が「宿泊学習」に行ってきました。1日目は三笠ジオパーク、滝川市こども科学館を見学し、その後、ネイパル深川で宿泊しました。2日目は旭山動物園に行き、カバ館のバックヤード見学などをしました。時期的なものもあり、カヌーなどの自然体験はできませんでしたが、どの施設でもとても楽しい見学ができました。また、宿泊を通して、子どもたちは普段の学校生活以上に、より深く交流することができ、とても有意義な宿泊学習となりました。



学校運営委員会(コミュニティ・スクール)



10月28日（木）に「学校運営委員会（コミュニティ・スクール）」が行われ、地域の方などの学校運営委員が参加しました。学校からは、令和3年度の学校の様子についてなどの説明を行い、その後、学校と地域との連携のあり方について話し合いました。その後、授業参観、給食試食を行いました。現在はなかなかコロナの関係で学校と地域との連携は難しいですが、コロナが収まりましたら、地域と学校とのよりよい連携を図っていければと考えています。

PTAおやじの会 秋の環境整備作業

10月30日（土）にPTAおやじの会と、地域の組織「赤松保存会」と合同で「秋の環境整備作業」を行っていただきました。赤松など、校内に生えている木の枝打ち作業、花壇の花の後片付け、寄贈いただいた丸太を薪の大きさに切る作業、薪を体育館横からバックネット裏へ移す作業などを行っていただきました。とても多くの作業でしたが、チェーンソーや軽トラックなども準備していただき、無事に作業を終えることができました。作業のご協力をいただいた、おやじの会をはじめとした保護者の皆様、赤松保存会の皆様、本当にありがとうございました。



草野作工株式会社様 地域貢献

11月に草野作工株式会社様より「地域貢献」ということで、本校の駐車場の白ラインの引き直し、畑横の物置の修理、校舎壁の塗装の塗り直し、環境整備作業で伐採された枝の運搬作業をして下さりました。草野作工さんが、豊平川と石狩川との合流地点で土を掘削してその土を恵庭市に運搬する際に、道道江別恵庭線をたくさんのトラックが通行するとのことで、そのお礼の意味もあるとのこと。草野作工様に感謝申し上げます。校舎周りの環境が改善され、とてもきれいになりました。

